

施策・主な取組シート

基本方向	(2) 子どもを育む環境づくり	基本政策	2) 学校教育の充実
(1) 施策			
名称	1 2 学校教育の充実		
目標	家庭・地域社会、学校・行政の協働によるトライアングル子育て運動を基本理念に、「確かな学力」を備え、心身共に健康で、「生きる力」を身につけた児童生徒の育成を図り、家庭や地域から信頼される魅力ある学校づくりをめざします。		
現状と課題	子どもたちを取り巻く環境は、情報化やグローバル化が進展するなか、学習指導要領の改訂により、主体的で深い学びが得られるよう、教育内容や教育環境の見直しを図るとともに、いじめ問題や不登校への対策が急務となっています。 本市の学校教育は、学校と家庭や地域が一体となって子どもを育成することを重視していることから、今後、学校支援ボランティア活動推進事業や学校評議員制度推進事業などを通して、地域の特色を発揮した「開かれた学校」となることが期待されており、学校・家庭・地域の連携強化が必要です。 加えて、少子高齢化や市街地整備等の進展に伴い、人口の増減地域が見られることから、学校の適正規模・適正配置について、引き続き検討する必要があります。		
課題解決の方向性	確かな学力を育てるために、学習習慣の形成や国際理解教育、情報教育を推進するとともに、特別な支援が必要な児童生徒に対する指導の充実を図ります。 また、グローバル化に対応した児童生徒育成のため、外国語教育の充実を図ります。 さらに、いじめの根絶や不登校の解消を図るため、心の教育や生徒指導等を充実するとともに、「食」に関する指導をはじめとした健康・体育・安全指導の充実に努めます。 加えて、人口急増地区に対する学校施設等の教育環境整備を進めるとともに、学校の適正規模・適正配置について、全市的な見直しを図り、本市の小中一貫校教育に取り組みます。		
(2) 主な取組			
No.1	名称	教育内容の充実	
	担当課	学校教育課・まなび支援センター	
	概要	・子どもたちの確かな学力育成に向けて、教職員の資質向上に努めるとともに、英語検定受験料の補助やALTの効果的な活用など、グローバル化に対応した外国語教育の充実に取り組みます。 ・学習習慣の形成については、算数・数学検定の実施、職場体験などによるキャリア教育推進、小学校の英語科導入に向けたALTの適正配置、情報化社会に適応するための情報教育の充実に努めます。 ・「食」に関する指導、生活習慣病の予防やがん教育に関する授業、保健体育の授業などの工夫・改善を図り、健康・体育・安全指導の充実に取り組みます。	
No.2	名称	教育環境の整備	
	担当課	教育総務課・施設課・学校教育課・学校給食課・まなび支援センター・学校給食センター・学校再編課	
	概要	・学校教育施設に関する整備計画を定めるとともに、日常的に発生する建物や設備の不具合を適時補修し、安全で快適な学習環境の維持・保全に努めます。また、学区変更や、土地開発に伴う児童生徒の増加に対応した教室などの施設整備に取り組みます。 ・学校給食に木更津産・千葉県産食材を取り入れ、地産地消による学校給食の提供を推進します。 ・児童生徒に安心安全な給食を継続して提供するために、第二給食センターの建設に向けた検討を行います。	

No.3	名称	特別支援教育の推進			
	担当課	学校教育課・まなび支援センター			
	概要	・特別支援教育が必要な児童生徒への就学相談や「幼児言語教室」での発達相談などに取り組みます。 ・通常学級に在籍する特別な支援を必要とする児童生徒に対し、本市独自のスクール・サポート・ティーチャーによる支援を行います。			
No.4	名称	生徒指導等の充実			
	担当課	まなび支援センター・学校教育課			
	概要	・不登校などの様々な問題を抱えた児童生徒と保護者・学校関係者を対象に、精神科医等によるカウンセリングを実施し、不登校児童生徒に対しては、二者関係づくりを基盤とした個別指導を行い、集団活動へ発展させるなど、原籍校復帰に向けた支援に取り組みます。 ・道徳の学習や、生徒指導・教育相談、いじめ対策、スクールカウンセラー・心の教室相談員の効果的な活用による、心の教育を推進します。			
No.5	名称	開かれた学校づくりの推進			
	担当課	学校教育課・まなび支援センター			
	概要	・家庭、地域社会、学校・行政の協働による学校支援ボランティア活動を推進します。			
施策目標の実現に関する指標	指標	現状値 (H30)	目標値 (H34)	設定の考え方	
	学校評価満足度	※平成29年度 小学校：86.4% 中学校：81.3%	※平成29年度 小学校：90% 中学校：90%	学校評価木更津システムの調査により、児童生徒の学校に対する満足度の向上を目指す。	
	学校支援ボランティア登録数	1,915人	2,000人	地域の力を活用する学校支援ボランティアは、安全安心や教育活動の支援等を通して学校活動に定着しているが、引き続き開かれた学校づくりの推進のため2,000人の登録を目指す。	